HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	日本産「デアプトマス」屬の二新變種と一新種に就きて
Author(s)	小久保, 清治
Citation	札幌博物学会会報, 4(2), 207-213
Issue Date	1913-04-30
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/60860
Type	journal article
File Information	Vol.4No.2_009.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

日本産「デアプトマス」屬の二新變種と一新種に就きて

小久保 清治

DESCRIPTIONS OF A NEW SPECIES AND TWO NEW VARIETIES OF DIAPTOMUS OF JAPAN.

By

S. Kokubo.

曩に本邦産「シクロプス」屬に關する論文を發表せし以來、余は本邦産「デアプトマス」屬に就きて研究し、新種と看做す可きもの一種、新變種と看做す可きもの二種を發見せり。因て次に之を掲げんとす。研究に使用したる材料は北海道膽振國支笏湖、常陸國霞浦、近江國琵琶湖、等に於て採集せるものなり。

此研究を爲すに當りて、恩師藤田先生は懇篤なる指導を與へられたり、謹で茲に感謝の意を表す。

1. Diaptomus denticornis Wierzejski var. yezoensis n. var.

雌、體形は D. denticornis に酷似す、頭部は後方に於て最も廣く第五胸節は後緣に於て兩側に擴張し鋭角を爲す。前體部最廣部の巾は前體部の長さの三分の一よりも僅に大なり。腹部第一節は次節よりも短し。叉肢は短くして其巾の二倍を越えず。第一觸角は後方に屈折する時は叉肢に達す。第五胸肢の形は頗る D. denticornis に似たり、其外葉先端の棘は長し。

雄、第五胸節は毫も側方に擴張せられず、只僅に後方に擴がれるのみ。第一觸角の左方のものは末端より第三の節の前緣に硝子樣

の膜を有する事無し、其末節も極めて僅に鈎狀を爲すのみ。第五胸肢は D. denticornis のものに甚く類似し、右脚外葉の末端の爪は著しく屈曲せり。

体長　雌　一、二粍　雄　一、〇粍

以上を要するに本種は其形態頗る D. denticornis に酷似せり。其異なる點は雌に於ては第五胸節、第一腹節及び第五胸肢等にして、雄に於ては右方第一觸角、及び第五胸肢なり。即ち本種に於ては、雌の第五胸節は後緣に於て著しく兩側に突出し鋭角を爲せども D. denticornis にては斯の如く著しく突出する事なし、又本種の第一腹節は圖に示す如く短小にして第二腹節長きも D. denticornis にては此の反對なり。雌の第五胸肢外葉末端の棘は本種に於ては彼よりも著しく長し。雄の右方第一觸角は D. denticornis に於ては、末端より第三の節の前緣に硝子樣の膜を有すれども、本種に於ては全く之を缺き末節は彼に比し極めて僅かに鈎狀を爲すのみ。雄の第五胸肢の右脚外葉の末端より第二の節は、著しく內方に突出するも D. denticornis にては斯の如き事なし。又其體長は雌雄共に D. denticornis よりも小なり。

余は明治四十三年十月九日に膽振國支笏湖に於て多量に本種を採集せり。

2. D. gracilis G. O. Sars var. minutus n. var.

雌、体は細長なり、前体部最廣部の巾は其長さの三分の一よりも僅に大なり。第五胸節は後方に突出して兩側に二個の突起を作る。第一腹部節は前方の兩側に一個づゝの小棘を有し、第二腹節は甚だ短し。又肢は短くして、其長さは巾の一倍半なり。第一觸角は後方に屈折する時は体長よりも二節乃至三節長し。第五胸肢は基節の後緣に大なる棘を有す其內葉は甚だ短し。

雄、體は雌に比して一層細長なり。第五胸節は後方兩側に小棘

を一個づゝ有す。右方第一觸角は中央に於て多小膨れ末端より第三の節は前縁に於て一個の長き棘を有し、其棘の長さは次節の長さに等し。第一腹節は右側の後縁に於て一個の棘を有す。第五胸肢は細長にして、左右兩脚共に第一基部の後縁に棘を有すれども、左脚のものは右脚のものに比して甚だ小なり。右脚の第二基節は其內緣に硝子樣の膜を有す右脚の內葉は比較的大なり。外葉末節の棘は末端の爪に近く存在す左脚は短くして辛うじて右脚の外葉末節の基部に達す、左脚の內葉は二節より成る。

体長　雌　一、一粍　雄　一、〇粍

本種は凡ての點に於て良く D. gracilis に酷似すれども今其異なる點を擧ぐれば次の如し。

(1) 本種に於ては、雌の第五胸節は後方に突出すれども D. gracilis に於ては側方に突出す。雄の第五胸節は D. gracilis と異なり全く後方に突出する事なし。

(2) 本種に於ては雄の右方第一觸角は、先端より第三の節に於て前緣に著しき棘を有すれども、彼に於ては此の棘は斯く著しからず。

(3) 雌の第一觸角は彼の如く長からず。

(4) 雄の第五胸肢は彼に比して甚だ細長にして種々の點に於て彼と異なれり即ち本種に於ては右脚第二基節の內緣に硝子樣の膜を有すれども、彼に於ては有せず、又右脚內葉の形を異にし外葉の末節は彼に比し著しく細長にして、且つ其棘は末端の爪に接近して存在す。然るに彼に於ては末節は寧ろ太くして棘は爪を遠く離れたり。左脚は其內葉彼に於ては一節なれ共、本種に於ては、明かに二節より成れり。

(5) 雌の第五胸肢の內葉は、彼に比して甚だしく短小なり。

(6) 雌の第一腹節の兩側に在る棘は彼の如く著しからず。

(7) 叉肢は彼に比する時は甚だ短し。

余は明治四十三年九月、近江國琵琶湖に於て採集せる標本中に多量に發見するを得たり。

3. D. nipponicus. n. sp.

雌　體は細長にて中央部に於て最も廣し。前体部の最廣部の巾は其長さの三分の一よりも僅に長し。第五胸節は毫も突出せず、後緣は圓くして二個の棘を有し、其の一は大にして背面に近く、他は小にして腹面に近く存在す。第一腹部は前方兩側に細き棘を一個づゝ有し、第二腹節は甚だ短し。叉肢の巾は其長さの二分の一なり。第一觸角は頗る長く後方に屈折する時は、体長よりも略四節だけ長し。第五胸肢は基節の背面に一個の著しき棘を有す。外葉の末節は二個の棘を有し、其外方のものは內方のものゝ二分の一の長さを有す。

雄、体は雌よりも一層細長なり。第五胸節は後緣圓くして、兩側に多くの細小なる刺と一個の棘とを有し、右側の棘は左側の棘よりも著し。右方第一觸角は長くして、末端より第三の節は前緣に於て一個の著しく長き突出を有し、其の長さ次の二節を合したる長さに等し。第一腹部は少しく膨れ右側の後緣に當りて一個の棘を有す。第四腹節は後緣に於て右方に伸長す。第五胸肢は長く第二基節の內緣に硝子膜樣の附屬物あり、右脚の內葉は左脚の內葉よりも小にして外葉末端より第二の節を辛うじて越ゆるのみ、右脚外葉の末節の棘は末節の基部に存在し、末端の爪とは遠く離れたり、左脚の內葉の長さは外葉の末端より第二の節の長さに等し。

体長　雌　一、四粍　雄　一、二粍

本種に最も良く酷似せる形態を有するは D. bacilifer 及び D. gracilis の二種なり。第五胸肢の構造及び腹部の形等より見る時は D. bacilifer に類似し、體の細長なる事及び第一觸角の長き事等より見る時は D. gracilis に似たれ共、詳細に驗する時は明に此等と異なれるを知る、今 D. bacilifer と異なる點を列擧せんに、

(1) 本種に於ては、雌の第一觸角は頗る長く体長よりも四節だけ長きも D. bacilifer に於ては頗る短くして第一腹節を越えず。

(2) 第五胸節は後緣圓くして D. bacilifer の如く角を爲す事無し。

(3) 雌の第五胸肢の内葉は、本種に於ては一節なれども彼に於ては二節より成れり。

(4) 本種に於ては第二腹節は、彼よりも短く第三腹節は彼よりも長し。

(5) 雄の右方第一觸角の末端より第三の節より生ぜる突起は、本種に於ては長くして末節の先端に及べども彼に於ては僅に次節を越ゆるのみ。

(6) 雄の第五胸肢は、其内葉の形を彼と異にし又右脚外葉の末節は彼よりも細く其棘も彼よりは著しく基部に近く偏在す。

(7) 本種の体長は彼よりも甚だ小なり。

次に D. gracilis と異なる點を擧ぐれば、

(1) 第五胸節は本種に於ては突出する事なくして圓きも、彼に於ては著しく側方に突出せり。

(2) 本種に於ては、雄の第五胸肢の右脚の内葉は彼に比して甚だ小く、又其外葉末節の棘の位置を異にす。

(3) 本種に於ては前体部の最高部の巾は其長さの三分の一より大なれども、彼に於ては之は三分の一よりも小なり。

余は本種を明治四十三年六月、常陸國霞浦に於て採集せる標本中に發見せり。

EXPLANATION OF PL. I.

Figs. 1–5. Diaptomus denticornis Wierzejski var. yezoensis.

Fig. 1. Dorsal view of the female. × 50.
2. Fifth foot of the male. × 158.
3. Fifth foot of the female. × 158.

4. Five distal joints of right first antenna of the male. × 65.
5. Side view of the abdomen. × 80.

Figs. 6–12. D. gracilis G. O. Sars var. minutus.

6. Dorsal view of the female. × 60.
7. Side view of the female. × 60.
8. Dorsal view of the male, × 60.
9. Fifth foot of the male. × 158.
10. Fifth foot of the female. × 200.
11. Three distal joints of right first antenna of the male. × 158.
12. Side view of fifth thoracic segment of the female. × 158.

Figs. 13–18. D. nipponicus.

13. Dorsal view of the female. × 45.
14. Side view of the female. × 45.
15. Dorsal view of the male. × 45.
16. Fifth foot of the male. × 158.
17. Fifth foot of the female. × 158.
18. Distal four joints of right first antenna of the male. × 158.

第一圖版說明

第一圖. Diaptomus denticornis Wierzjeski var. yezoensis 雌の背面圖 (五十倍)

第二圖. 同上 雄の第五胸肢 (百五十八倍)

第三圖. 同上 雌の第五胸肢 (百五十八倍

第四圖. 同上 雄の右方第一觸角の末端 (六十五倍)

第五圖. 同上 雌の腹部側面圖 (八十倍)

第六圖. D. gracilis G. O. Sars var. minutus 雌の背面圖 (六十倍)

第七圖. 同上 雌の側面圖 (六十倍)

第八圖. 同上 雄の背面圖 (六十倍)

第九圖. 同上 雄の第五胸肢 (百五十八倍)

第十圖. 同上 雌の第五胸肢 (二百倍)

第十一圖. 同上 雄の右方第一觸角の末端 (百五十八倍)

第十二圖. 同上 雌の第五胸節側面圖 (百五十八倍)

第十三圖. D. nipponicus 雌の背面圖 (四十五倍)

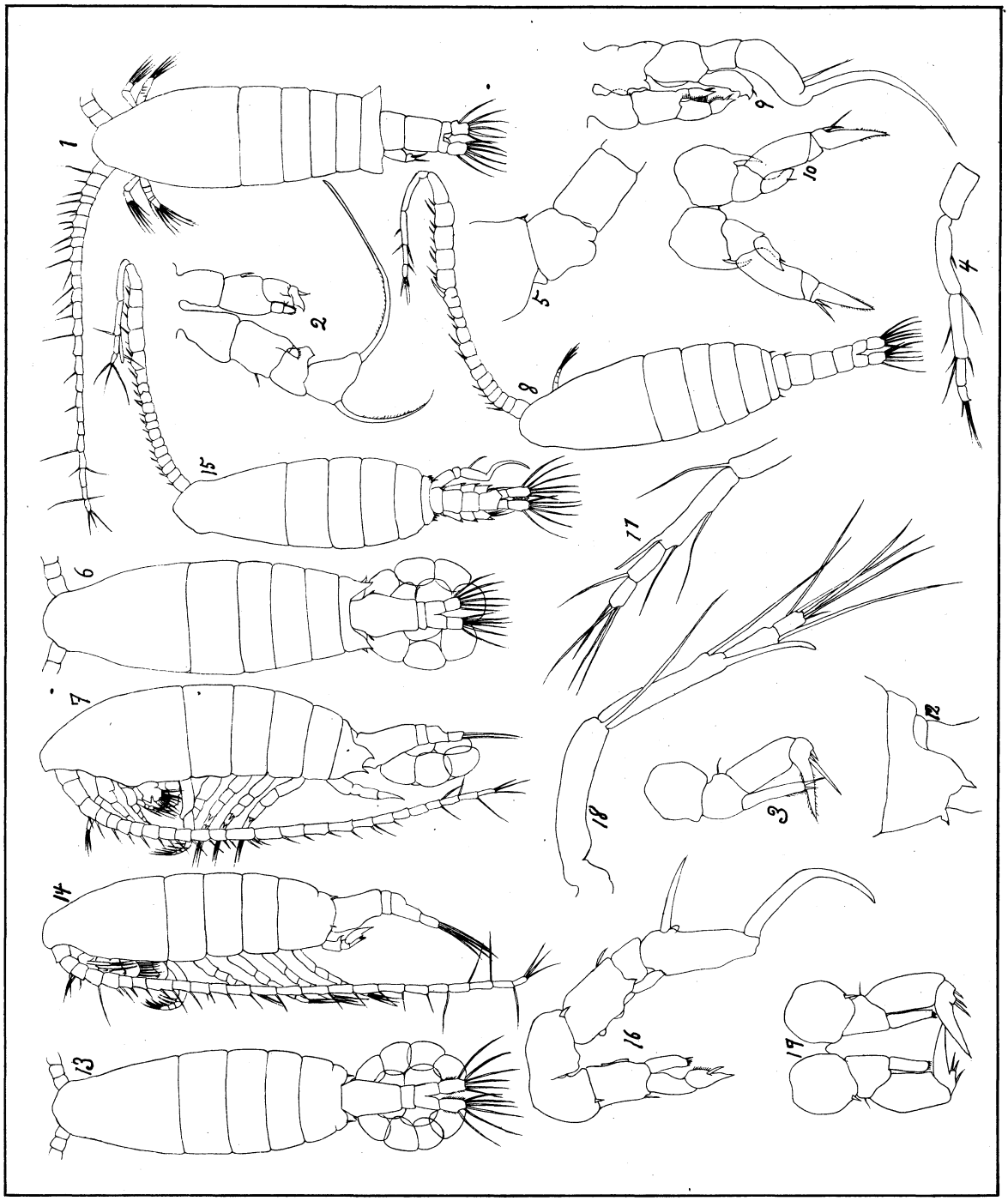
第十四圖. 同 上 雌の側面圖 (四十五倍)

第十五圖. 同 上 雄の背面圖 (四十五倍)

第十六圖. 同 上 雄の第五胸肢 (百五十八倍)

第十七圖. 同 上 雌の第五胸肢 (百五十八倍)

第十八圖. 同 上 雄の右方第一觸角の末端 (百五十八倍)


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
11
12
13
14
15
16
17
18
19